

太田フィルハーモニー交響楽団
2019ファミリーコンサート

ota
philharmonic
orchestra

2019年4月7日（日）開演14：00

太田市民会館ホール

主催：太田フィルハーモニー交響楽団

後援：太田市教育委員会

光ネット株式会社

ごあいさつ

本日は、太田フィルハーモニー交響楽団のファミリーコンサートにお越しいただきありがとうございます。昨年、太田フィルは創立20周年を迎え、編成規模が大きく難曲のマーラー作曲・交響曲第1番「巨人」などを演奏し、多くのお客様とともに記念演奏会を無事に終えることができました。これは、ひとえに地域の皆様方のご支援のお蔭であり心より感謝申し上げます。

さて、今日は、これまでの演奏会で皆様から頂戴したアンケートでご要望のあった曲目を中心にプログラムを組みました。お馴染みの曲が多いのではないかと思います。そして指揮者には、2015年のファミリーコンサートで指揮をして頂いた喜古恵理香先生をお迎えしています。喜古先生には、今回の演奏会の指揮だけではなく、これまでの合奏練習でもご指導を頂くことができましたので、ますます息が合ってきています。

ところで、毎回会場の確保には苦勞していますが、やっと待望の太田市民会館での演奏会となりました。音の響きが大変良い会場ですので、今日の演奏会、お越しいただいた皆様といっしょに楽しみたいと思っています。太田フィルは、これからも地域の多くの方々に楽しんで頂ける演奏活動を目指して行きたいと思っておりますので、引き続き応援のほどよろしくお願い致します。それでは、今日の演奏会をどうぞお楽しみください。

太田フィルハーモニー交響楽団 団長 大竹 実

指揮者プロフィール



喜古 恵理香

東京音楽大学音楽学部作曲指揮専攻（指揮）及び同大学大学院指揮研究領域に学ぶ。これまでに指揮を広上淳一、汐澤安彦、田代俊文、三河正典、各氏に師事。在学中、井上道義指揮者講習会にて優秀者に選出され、同講習会主催リレーコンサートに出演。修了後は、NISSAI OPERA オペラ「ラ・ボエーム」など複数公演に副指揮として参加、指揮者として広島交響楽団と共演するなど国内各地で活動。2017年9月から、NHK交響楽団よりパーヴォ・ヤルヴィ氏のアシスタント・コンダクターに任命される。現在京都市ジュニアオーケストラのアシスタント・コンダクター。

プログラム

F.スッペ (1819-1895) / 喜歌劇「軽騎兵」序曲

スッペは、オッフェンバックと並び代表的な喜歌劇（オペレッタ）の作曲家で、ワルツ全盛時代にウィーンで活躍しました。

喜歌劇「軽騎兵」は、その当時の華やかな軍隊を描いた2幕ものですが、現在ではほとんど上演されることなく、この序曲だけがよく知られています。冒頭の勇ましいトランペットのファンファーレに始まり、変化に富んで軽快な旋律が印象的です。

劇の内容は、田舎町の美しい娘をめぐって、権力者の男達や嫉妬深い女達の間で騒動が持ち上がっているところに軽騎兵の隊長が通りかかります。その娘は、隊長が昔別れた恋人との間に生まれた実の娘と知り、娘が望んでいる恋人との結婚を実現すべく活躍し、最後はめでたく結ばれるというものです。

F.レハール (1870-1948) / ワルツ「金と銀」

レハールは、ハンガリー生まれでウィーンを中心に活躍したオペレッタの作曲家で、「メリーウィドウ」や「ウィーンの女たち」でもよく知られています。

この曲は、シュトラウスII世らの支援者であったある侯爵夫人主催の舞踏会のために1899年に書かれました。当時のレハールは、歩兵連隊の楽長に就任したばかりでほとんど無名に近く、しかも、設立直後のウィーン交響楽団の指揮者試験で、ワルツの指揮には不適格として落とされた頃でした。この曲は題名のとおりに豪華で華やかなワルツで、冒頭の愛らしくきらびやかな雰囲気始まり、ゆっくりとした優雅なテンポのワルツへと移って行きます。

P.I.チャイコフスキー (1840-1893) / バレエ音楽「くるみ割り人形」より抜粋

小序曲 / 行進曲 / あし笛の踊り / ジゴーニュおばさんと道化 / 花のワルツ

チャイコフスキーは、交響曲やバレエ音楽で有名なロシアの作曲家です。そのバレエ音楽のなかでも屈指の傑作として知られているのが「くるみ割り人形」です。クリスマスシーズンのお出し物としても定着しており、日本でも昨年11月末にディズニー映画の実写版「くるみ割り人形と秘密の王国」というタイトルでも公開されました。

物語は～主人公の少女クララはクリスマスにくるみ割り人形をプレゼントされますが、人形が変な顔をしているのであまり気に入りません。男の子たちが人形を奪い合い壊してしまいました。夜ベッドに入ったクララは人形のことを気になり、誰もいない客間に戻ると、ネズミの大群が現れ、くるみ割り人形が率いる人形部隊と戦い始めます。劣勢の人形にクララも加勢してねずみの王様を倒し、ネズミたちは退散します。くるみ割り人形は美しい王子に姿を変え、クララをお菓子の国に招待します。お菓子の国では、クララを歓迎しお菓子の精たちが踊ります。その後、クララはそれが夢であったことを知ります～。

バレエは2幕全24曲から成っていますが、他にも演奏会用の組曲版があり、今日は、それらの中から5曲を演奏します。



休憩

G.F.ヘンデル (1685-1759) / 組曲『水上の音楽』より「アラ・ホーンパイプ」

「水上の音楽」は、野外（船上）で演奏するために書かれたもので、華やかな響きを持ったヘンデルの代表作品です。ヘンデルはドイツ人ですがイギリスに渡り成功しました。ドイツ皇帝からの帰国命令も無視しイギリスに居続けましたが、そのドイツ皇帝がイギリス国王に就任、ジョージ1世となったことから困ってしまいます。そこで、テムズ川で国王主催の大宴会が催されることを耳にしたヘンデルは、国王のご機嫌を取るためにこの曲を作り献上したという逸話が残っています。「水上の音楽」は3つの組曲、全14曲で構成されていますが、なかでもこの「アラ・ホーンパイプ」は最も有名です。ホーンパイプとはイギリスのフォークダンスの舞曲です。

G.ビゼー (1838-1875) / 歌劇「カルメン」組曲より抜粋

序曲～アラゴネーゼ / セギディーリャ / アルカラの竜騎兵 / ハバネラ / ジプシーの踊り

フランスの作曲家のビゼーの歌劇「カルメン」は、情熱奔放な女カルメンと純情さゆえに彼女を殺してしまう竜騎兵伍長のドン・ホセと闘牛士エスカミーリョとの三角関係を扱った血なまぐさい恋物語です。各曲は非常に美しく名旋律ばかりの人気作となっています。

<序曲>弦のトレモロを伴奏とした不気味で重苦しい旋律は悲劇的な恋の宿命を予告するものです。劇的効果も満点でこれが終わった所で開幕となります。

<アラゴネーゼ>第4幕の間奏曲。リズムカルな力強い合奏の後、打楽器が刻み、その上にオーボエの旋律が重なります。ピッコロとクラリネットはタンブリンの伴奏で激情的な舞踏風の旋律を奏し、これらの旋律が交互に現われながら静かに終わります。

<セギディーリャ>スペイン南部アンダルシア地方の舞曲。カルメンが妖しく軽快に歌いドン・ホセを誘惑します。

<アルカラの竜騎兵>第2幕への間奏曲で弦のピッチカートと太鼓が刻むリズムの上でファゴットが奏でる素朴な調べが印象的です。旋律の2回目はクラリネットとファゴットの二重奏で、面白い演奏となっています。

<ハバネラ>ドン・ホセの歓心をそそるためにカルメンが色っぽく歌います。イギリス映画「トレインスポッティング」でも使用されています。

<ジプシーの踊り>第2幕の初め、酒場でカルメン達ジプシーの女が歌いながら踊る急速なテンポの音楽です。

B.スメタナ (1824-1884) / 連作交響詩『わが祖国』より「モルダウ」

チェコの作曲家スメタナの交響詩『わが祖国』全6曲中の1曲です。この交響詩は、祖国の自然や風景・伝説を題材にしており、なかでも最も有名なのがこの第2曲「モルダウ」です。チェコ国内最長の川であるモルダウ川の流れと、川岸の情景が巧みに表現されています。

2つの源流から流れ出した小川は合流し1つの流れとなり、徐々に川幅を広げていきます。森林や牧草地を経て、農夫たちの結婚式、月夜の水の妖精たちの踊りが描かれます。そして、廃墟となった気高い城と宮殿の傍ら流れ、激しい急流を抜けると更に川幅を広げ、ヴィシエフラド（プラハの南）の傍らをとおりプラハに流れ込みます。そして長い流れを経てエルベ川へと消えていきます。



2019ファミリーコンサート出演者

【Violin】 ◎會田 容子 大野 仁子 狩野 幸子 佐藤 英臣 菅原 陽子 多賀 春美 津久井 尚美 永山 友紀 Rafael Kinoshita 哇元 直大 (賛助) 川井田 剛 (賛助) 五位野 高史 (賛助) 小林 実 (賛助) 古原 恵里佳 (賛助) 平久保 貴子 (賛助) 藤井 順子 (賛助)	【Cello】 古作 眞佐子 ♪齋藤 進午 田代 ひとみ 田中 庸夫 粒木 直美 松浦 静子 黒沢 紀代子 (賛助) 丸橋 有紀 (賛助)	【Clarinet】 大塩 孝 坂本 淑江 ♪和田 智加子 木幡 亮仁 (賛助)	【Tuba】 須藤 涉 (賛助)
【Viola】 饗庭 裕子 北岡 江津子 ♪田中 路男 稲葉 満 (賛助) 齋藤 裕夫 (賛助) 中嶋 英彦 (賛助) 中屋 俊一 (賛助) 渡辺 僚子 (賛助)	【Contrabass】 ♪田代 克 島田 康平 (賛助) 馬場 敬行 (賛助)	【Fagotto】 飯塚 勇太 ♪菅沼 香澄	【Percussion】 内田 智子 ♪大川 智 河内 泉 武田 由美 井上 英春 (賛助)
	【Flute】 小池 淳子 ♪白石 真奈美 山内 彰	【Horn】 ♪秋場 裕美子 片山 智広 古原 尚貴 星野 由樹 前原 陽子	【Harp】 新井 愛美 (賛助)
	【Oboe】 ♪関口 史子 福島 彩 松浦 京子 (賛助)	【Trumpet】 ♪遠藤 愛実 大竹 実 武田 倅奈 和義 栄太	【Conductor】 喜古 恵理香
		【Trombone】 加藤 正舜 ♪木村 彰徳 丸山 明日香 (賛助)	【MC】 饗庭 麻里 (賛助)

◎コンサートミストレス
♪パートリーダー

※許可されていない演奏中の録音・録画はお断り申し上げます。

過去の演奏会

年月日	演奏会	場所	指揮者	演奏曲目
2017.2.26	ミニコンサート	綿打行政センター	田代 克	アンサンブル曲 アンダーソン「そりすべり」ほか
2017.9.17	2017 ファミリーコンサート	太田市新田文化会館 エアリスホール	水戸 博之	「劇でつづる指揮者の世界」 シベリウス/フィンランディア ほか
2018.9.22	創立20周年記念演奏会	笠懸野文化ホール パル	直井 大輔	ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第5番「皇帝」 (ソリスト：森田義史) マーラー/交響曲第1番「巨人」

次回の演奏会のお知らせ 第21回定期演奏会

日時：平成31年12月15日（日）14時開演予定
 会場：太田市新田文化会館 エアリスホール
 曲目：ブラームス 交響曲第3番
 シューベルト 交響曲第7番「未完成」
 ブラームス 大学祝典序曲
 指揮：鈴木 衛

団員（楽器経験者）大募集！

太田フィルでは一緒に音楽を楽しむ仲間を募集しています。
 現在募集中のパートは、以下の通りです。

ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス

練習日：毎週金曜日 19:30～21:45

練習場所：葦川行政センター・強戸行政センター 他

申し込み：下記お問い合わせ先にご連絡下さい。

練習の見学大歓迎です！

♪練習の様子をブログで紹介しています。

下記のホームページから入れるので、のぞいてみてください♪

お問い合わせ先 URL：<http://otaphil.net/>